

第32回林忠彦賞

Hayashi Tadahiko Award

作品募集

2023年 12月31日(日) 必着!!

社会は心を撃つ写真をさがしています

Who is the next?



第31回(前回)受賞作「Sakhalin」新田 樹

時代を物語る写真を撮り続けた林忠彦。
林の精神を継承し、未来を切り開く
写真家を見いだすことを目的に募集します。

【賞】

ブロンズ像(笹戸千津子作「爽」)及び賞金100万円

【選考委員】

大石 芳野 写真家
笠原美智子 (公財)石橋財団アーティゾン美術館副館長
河野 和典 (公社)日本写真協会出版広報委員
小林 紀晴 写真家
有田 順一 周南市美術博物館館長 (敬称略・五十音順)



林 忠彦 (1918～1990)

山口県周南市生まれ。代表作「太宰治」「織田作之助」らの作品で認められ、20誌以上の雑誌に発表する売れっ子作家となる。「日本の作家」「カストリ時代」など次々と発表。一方で日本写真家協会の母体となる「写真家集団」発足に参加、秋山庄太郎らと二科会写真部を創設するなど、プロ・アマを越えて写真家の育成にも力を注いだ。

■最新の情報はホームページでご確認ください。

